

令和5年度第5回仙北地域協議会会議録

令和6年2月14日

仙北地域協議会

令和5年度第5回仙北地域協議会会議録

目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	3
■報告	3
■その他	8
■閉会	9
■署名	9

令和5年度 第5回仙北地域協議会 会議録

■日 時：令和6年2月14日（水） 午後1時15分

■会 場：仙北支所 大会議室

■出席委員：11名

伊藤 歩 美、 小松 彩 香、 小松 利 也、 佐々木 千 秋
佐藤 尚、 佐藤 立 哉、 須田 綾 子、 須田 和 久
田村 雅 史、 風 登 若 子、 吉田 和 博

■欠席委員：3名

加藤 和 浩、 鈴木 弘、 室谷 裕 子

■出席職員：4名

佐々木 博 喜（仙北支所長） 竹村 智 子（仙北公民館長）
碓谷 真 澄（地域活性化推進室副主幹）
草 薨 友 也（地域活性化推進室副主幹）

■次 第：

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 会議録署名委員の指名
- 5 報告
 - （1）令和5年度仙北地域の未来（あす）を語る会について
 - （2）令和5年度地域枠予算執行状況について
- 6 その他
- 7 閉会

(午後1時15分 開会)

○草薙地域活性化推進室副主幹（以下「草薙副主幹」と表記）

本日は、お忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。ただいまから、令和5年度第5回仙北地域協議会を始めさせていただきます。はじめに佐々木会長よりごあいさつをお願いいたします。

○佐々木会長（以下「会長」と表記）

皆さん、こんにちは。今日は、お忙しいところご出席くださいましてありがとうございます。この後に研修会がありますので、2時過ぎにはバスが迎えに来ますので、少し短めにお話しさせていただきます。今日は、本当に温かくて春めいてきましたけれども、今年は雪が少なく例年より暖冬だったので、個人的な除雪に関しては体力的にも良かったなと思いますけれども、雪国では雪に関わる方々もいらっしゃいますので、仙北の冬のお祭りも雪不足で開催できなかったんですけれども、蝦夷ほたるというミニかまくらを作ることができなくて中止になりました。適度に雪が必要なのかなと思いながらも除雪のほうは楽をさせてもらったかなと思いながら過ごさせていただきました。年明けに石川の能登地震がありまして、まだ被災地で不便をしている方がいます。たくさんの方々が亡くなりましたので、ご冥福をお祈りいたしますと共に1日も早い復興を願いたいと思います。大仙市では、被災者支援としてトイレトレーラーを送ったということで市の職員の皆さまにも年明けからご尽力いただきましたこと、本当にありがとうございます。この後、お仕事で今日は会議だけ出席していただいている方もいらっしゃいますけれども、私も去年初めて東部地区の研修会と懇親会に参加させていただきましたけれども、本当にアットホームで有意義な会でしたので、今日ご参加される方は何とかよろしく願いいたします。本日はよろしく願いいたします。

○草薙副主幹

ありがとうございました。次に佐々木支所長がご挨拶を申し上げます。

○佐々木支所長（以下「支所長」と表記）

皆さま、おつかれさまでございます。本日は、ご多忙の中、第5回仙北地域協議会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。年が明けて早くも1ヵ月が経ってしまいましたが、先ほど佐々木会長のあいさつの中にもありましたけれども、年明け早々に能登半島地震、羽田空港の衝突事故など痛ましい事案が続いてしまい、お悔やみとお見舞いを申しあげます。いつ起きるかわからない地震、災害ですが、改めて有事の対応などを考え直す機会となったところでありました。昨年11月に開催されました仙北地域の未来を語る会には、約50名の方からご参加いただき、地域の魅力やその情報発信について学ぶ機会となりました。今後の地域活性化の参考にさせていただく内容で、一緒に勉強させていただいたところであります。大仙市では、2月の初めに令和6年度予算案の概要を発表し

ました。財政状況が厳しい中でありますが、予算規模は過去3番目に多く、人口減少対策と地方創生に重点を置いた予算となっています。いろいろな予算的制約もある中ではありますが、皆さんのお知恵を借りながら令和6年度も賑やかな仙北地域となりますよう事業を進めて参りたいと考えております。本日の案件であります、報告といたしまして、令和5年度仙北地域の未来を語る会についてと令和5年度地域枠予算執行状況についての2件となっております。また、協議会終了後は、東部地区地域協議会の合同研修会が予定されております。お忙しい中ではありますが、よろしくご審議いただけますようお願い申し上げます。本日は、どうぞよろしくお願いたします。

○草薙副主幹

ありがとうございました。この後の進行につきましては条例の規定に基づきまして佐々木会長にお願いいたします。

○会長

それでは、会議を始めさせていただきます。

本日、加藤和浩委員、鈴木弘委員、室谷裕子委員より欠席の届け出が出されておりますが、委員の2分の1以上の方が出席されておりますので、会議は成立していることをご報告いたします。次に会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員は、佐藤立哉委員と須田和久委員にお願いいたします。それでは、議事を進めてまいります。報告(1)の「令和5年度仙北地域の未来(あす)を語る会について」事務局より説明をお願いいたします。

○草薙副主幹

【資料1に基づき説明】

○会長

はい、ありがとうございました。それでは、未来を語る会についてご意見を皆さまから頂戴したいと思います。まずは副会長の田村さんいかがでしたか。

○田村副会長(以下「副会長」と表記)

非常に今年度も良かったなと思います。ただ、もう少し委員から出席いただければ良かったかなと思います。こういうのを共有しながら、これからの仙北地域を良くしていくためにはどうしていったらいいとか話していければと思いますし、やはり皆さんから多く参加いただきたかったなと思います。

○会長

ありがとうございます。未来を語る会は、毎年開催しておりますので2期目の委員の皆様

さんは分かってらっしゃったと思いますが、今年初めて委員になられた方々からも意見をいただきたいと思います。

○風登若子委員

始めて参加させていただきました。とてもいいお話しで私も感動しました。やはり仙北のことを考えて話してくださった方がいっぱいいたのです。それを皆に聞かせたいと思うくらいだったんですけども、人数が50人だったんだというところで、空席もありましたので残念だったなど。とても若い大学生が地域のことをお話ししてくれたのは良かったなと思ったし、仙北に関係のある方もたくさんいましたので、良かったなと思いました。

○会長

そうですね。益満先生の話も上手で皆、大学生になった気分で講義を受けているような感じでお話しいただけだったので。参加人数など毎年の課題なので、今後の参考にさせていただきたいと思います。

○須田綾子委員

参加した人達が、この地域のことをとっても褒めてくれて、人がいいとか景色がきれいだとか人の心が温かいとか、すごく言うてくださって、私もいろんな所を旅行するんですけども、ここ住んでみたいとか旅行する度に思うんですけども、そこから一步入って、ここの地域の魅力から一步踏み込んで、ここに移住したいとか、そういう心が動かせるらしいなと思いました。やっぱり未来を語るには希望とか、益満先生が希望を持たせてくれているように感じました。講演で見た動画の中で学生さん達の表情がすごく素晴らしくて、活き活きと益満先生を中心に活動して頑張っているというのが、私はあの笑顔が印象に残っているんですけど、これかの希望に繋がるとても良い会だったなと思います。

○会長

ありがとうございます。とてもいい会だと感じてくれて良かったと思います。元気になりましたよね。若者の活き活きした表情を見るとね。

○須田綾子委員

やはり若者にいっぱい期待したいし、期待できることもあるんだなってところを気付かされたというか、そんな感じでした。

○会長

ありがとうございます。吉田委員いかがでしたか。

○吉田和博委員

今回初めて参加させていただきまして、秋田大学教育文化学部の益満先生ですけれども最初は企業がどうやって潰れていってしまっただけというのを研究されていたみたいなんですけれども、多分それとまったく反対の事をすれば企業がどうやって成長するのかっていうのをやってたのかなと思ってお聞きしてたんですけど、大仙市内に結局、大学っていう高等教育するところがなくて、由利本荘とか秋田、雄和に行くと大学があって、東京あたりに行くと一般の方もオブザーブ出席みたいな感じで受講できるっていうのがあるので是非、大仙市でも大学と連携して、今は再度勉強するという風潮になってきてますので、継続的に勉強できる、年5、6回とか受講できる機会があればありがたいと思っています。また、東京だと技術校であれば一般の私達みたいな職についている人達が夜間に行ってオブザーブ参加できる高校も結構あるんですけども残念ながらこちらの秋田にはそういう高校がなくて、そういうのがあればもっと勉強できるのかなと思うので、多分民間でお話ししてもできない話なので、行政の方で検討してもらえればありがたいかなと思います。

○会長

ありがとうございます。秋田大学の聴講生として参加する場合、ちょっと興味のあるお話しを聞くだけでもちゃんと登録して聴講料を払ってという感じですけども。今回、益満先生のお話し素晴らしかったので一般の人が聞けるような機会があったらいいかなと私も思いました。そして、小松さんは今回パネリストで参加いただいたんですけどもいかがでしたか。

○小松利也委員

始めて参加した上にパネリストでの参加だったんですけども、大学生のお話しと益満先生のお話しで自分たちで魅力を感じ取って、それをどう発信するかっていう魅力を特に大学生とか若い人達は感じていてどう発信していくかっていうところに注目しているんだなど。自分たちの感覚と若い人達の感覚は変わってきているなと感じられたなどは思いました。自分にも小学生と中学生の子どもがいるんですけども、その子たちも地域に魅力があるっていうようなしゃべり方をしていて自分が小学校、中学校の頃とは感覚が違くなって思います。自分が中学校の時は、どうしてもここに無いものねだりっていうか東京に行かないと無いっていうのを非常に感じていたんですけど、そういったことがなく通販であればなんでも取り寄せれるという感覚で、この地域に魅力があるんだっていうことを本当に心から話しているなと感じられたので非常に良い会だったかなとは思いました。その後聞いた話でこの地域を語る会っていうのは、仙北地域でしかやっていないっていう話だったので、継続していければいいなと思いました。

○会長

ありがとうございます。当日、私も小松さんに結構無茶ぶりをしてしまいましたすみませんでした。パネリストの座席なんですけれども、コーディネーターとしてパネリストと

やり取りする中でどうしても角度がなく相手の表情を見てのやり取りが難しいところがありましたので、次回やる場合はレイアウトを工夫していただければと思いました。それでは、司会の佐藤さんいかがでしたか。

○佐藤尚委員

はい。あまり余裕がなかったです。皆さん結構、目線が真剣に聞いてくれるなど感じました。大学の先生の話なんてそうそう聞く機会もないですし、益満先生とは実は幼稚園頃からお付き合いがありまして、自分で先生になってからは、自分の授業は楽しいよって自分で言えるくらいだから、学生さん達も授業も一生懸命聞いていると思うし、あの会場の中でも引き込めるものっていうものがあったように思いました。会場の雰囲気の一つになった感じがして良い会だったと思います。

○会長

佐藤委員と一緒に、福田地区の方々が多くご参加していただきましたね。小さい頃から益満先生を見てきた近所の方々も来ていただきました。当日ご出席いただきました委員の皆さまにお話しをいただきました。新年度になって、また未来を語る会について話合っていくと思いますが、頂戴したご意見を取り入れながら進めていければと思います。私、今回思ったのが、仙北地域の未来を語る会なので、秋田県、大仙市、大きく見るとそうですけれども、仙北地域ということで、仙北から活躍している方の話を聞くっていうのはとても有意義だなど思いました。なので毎年っていうのは難しいかもしれませんが、仙北地域出身でご活躍されている人材というかその人を協議会委員の皆さまも常にアンテナを張って、この人いいんじゃないかなっていうようなご意見をいただければ、また次に繋がるかなって思いました。佐藤立哉さん誰かいらっしゃいませんか。

○佐藤立哉委員

すみません。即答できないですけれども、今おっしゃられたような人を少しリサーチしていきたいなと思います。

○会長

はい。是非お願いします。それでは時間の関係もありますので、未来を語る会については、新年度でもお話しがあると思いますので、後ほど意見が出ましたら、その都度お話しいただければと思います。それでは、次に（２）の「令和５年度地域予算執行状況について」事務局より説明をお願いします。

○碓谷地域活性化推進室副主幹（以下「碓谷副主幹」と表記）

【資料２に基づき説明】

○会長

ありがとうございました。皆さんパンフレットご覧になってますけれども、素晴らしいなどと思って見てたんですが、ちなみにどういったところが変わるんでしょうか。

○碓谷副主幹

主に変わるのは、休館日ですとかガイドマップの方には昨年竣工しましたソーラーが地図上に落とされているような形になります。それから料金も修正してあります。

○会長

これは、3,000部でどういったところで配布してたんですか。

○草薙副主幹

以前は、支所とか柵の湯、弘田柵跡のガイドダンスに置いていました。

○小松彩香委員

失礼ですけど、こんなに場所があるんだなど。言われれば確かになと思うんですけども。せっかく置くのであれば、ここに載ってる柵の湯とか弘田の柵よりは、大曲の駅とかにおいてパッと目に付くようなところに置いてこのエリアに行ってみようかなというようになるのかなと思いました。

○伊藤歩美委員

やっぱり、こういういいものを作ったのであれば、皆さんの目に付くところに置かせていただいたほうがと私も感じました。

○草薙副主幹

市内の道の駅にも配布を検討したいと思います。

○会長

そうですね。グランポールとかはどうですか。

○佐藤尚委員

周りから入ってくる人達から地域を覚えてもらうことが必要だと思いますので、その通りだと思います。

○碓谷副主幹

観光担当と置き場所については、精査して進めたいと思います。

○佐藤尚委員

magari 家を見てふと思ったんですけれども、屋根がだいぶ傷んできている感じがするので、あれを修復する予算なんとかならないものでしょうか。

○草薙副主幹

担当のほうで要望はしているようでした。

○吉田和博委員

可能であれば、池田氏さんの黒湯さんとかに置いてもらえれば。多分、観光って点じゃなくて線で結ぶものなので、本郷家とか黒湯さんに置いてもらえれば、ついでに寄ってみようかなと思うんですけれども。あとこの前、知り合いとあった時にすごい痩せてて、どうしたのって聞いたらランニングして痩せたって言ってたんですね。ただ冬場は走るところがないって話してて、確かふれあい体育館は、市内唯一の室内にランニングコースがある体育館なんですね。それをご存じじゃなくて、もしアナウンスしていただければと思います。あと、池田氏庭園を走れるように散策コースを作る計画もあったんですけれども、可能であればソラーレの周りでランニングできるようにしてもらえれば、中でサッカーをやれば、自分もランニングしよう、運動しようっていう人も増える感じがしました。

○会長

ありがとうございます。さっき、小松さんからもお話しがあったんですけれども子ども達が今、地域を大事に思っている、大事にするっていうのは、私の娘が横堀小学校の時に学習発表会で地域の宝は何だっていうので、寸劇をして最後は、仙北地域に居ることと人っていうオチがある内容だったんですけれども、やはりこのマップを見ると先ほど小松彩香委員からもあったんですけれども、子ども達からも知ってもらいたいと思いました。

○副会長

すみません。23番と25番が中止になるようなんですけれども、やらなくてもそれまで掛かった経費は当然生じると思うんですが。あと気になったのは、スポーツ雪寄せは中止になったのを聞いていたんですが、除雪機械の体験試乗会が中止の情報が私に入ってこなかったのでもそら辺の案内はどうなっているのかなとお聞きしたいと思います。

○草薙副主幹

開催に向けた準備で掛かった経費については補助対象になりますが、まだ実績報告書が提出されていないので、今日の資料は申請段階のものとなっています。あと、体験試乗会が中止になった件については、昨日中止が正式に決定したようでした。除雪協議会の事務の方に確認したところ、チラシにQRコードが載っていて、それから事前申込みを受けているので、申込を受けた人には中止の連絡をするということでした。

○副会長

私も頼まれて市内の高校のほうにポスターとかを持って行った関係で、そういった方々に失礼のないようにしていただければと思います。

○会長

それでは、次の時間もありますので、またお気づきの点がありましたら次回の会議にもご出席いただきまして、いろいろな話題でお話しさせていただければと思います。これを持ちまして令和5年度第5回仙北地域協議会を閉会いたします。皆さま本日もお疲れ様でした。ありがとうございました。

(午後2時10分 閉会)

仙北地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員
